

★神戸の集いから

□バリ祭のパーティに
NHK磯村尚徳局長も

七月十四日。恒例のバリ祭総領事主催のカクテルパーティが、相楽園で午後五時から開かれ約二〇〇名が集った。今年から始まった神戸フランス週間の最終日にあたり、午後一時半から神戸国際会議場で開かれた特別記念座談会―私のフランス―のパネラーNHK磯村尚徳局長と立命館大名誉教授の谷岡武雄氏と司会のアンドレ・ブリュネ総領事が日本とフランスの交流について、国際都市神戸にふさわしい議論後に参加、一層なごやかなパーティであった。

□小笠原元副知事の
新しい門出を励ます会

「こんなに嬉しいことはありませぬ」と芦屋大学教授として教育界に返り咲いた小笠原元副知事の、新しい門出を励まそうと、兵庫倶楽部のメンバーが、同倶楽部で、七月三十日の午後五時から約一〇〇人が集った。

坂井知事を始め、貝原副知事、笹山助役、石野商工会議所会頭、外島前会頭、米花神大名誉教授、柏井健一氏、小泉徳七氏、小池義人須磨寺管長など、兵庫県神戸市、経済界、文化界など各界の人々が集い、新しいスタートを激励した。

□こうべ芸文の
十周年に集う

「これからは『こうべ芸文』も、国際港都にふさわしく外国人のメンバーに、もっと沢山人会してほしいと思っています」この議長（神戸芸術文化会議）の十周年記念パーティを、七月三十日神戸ポートピアホテルで開き、熱っぽく語った。神戸市が文化行政に力を入れ始めた十年前に生れたこの文化団体も神戸の文化振興に大きな役割を果たし十周年記念「こうべ芸文展」も同時にさんちか広場で開かれた。当日は約一五〇人の会員がお祝いに集った。

□薔薇屋十五周年を迎えて
これからもよろしく、

花隈の坂道にあるレストランとドリントクの「薔薇屋」が、七月十日十五年を迎えて感謝の集いをママの吉田量子さん（写真左）が開いた開店三カ月前に直木賞をもらった作家、名付親になったという作家の陳舜臣さんは、「名付親のくせに、何年もつかなくひそかに失礼な心配をして、画数の多い字を選び、出来るだけ長く続くように祈った」そうだ。その念力が通じて「十五年アツ」という間に過ぎました。人との出会いが何より」という量子さんを囲んで一五〇人が相い集った。

★中央区北長狭通5丁目5ノ22
室（351）4311



ブリュネ総領事と磯村氏を囲んで「チェリオ」



写真は喜ぶ小笠原教授と共に



写真は宮岡助役（後列）服部正議長（前列）を囲んで



'84 結婚特集
Love is kobe
 特集Ⅲ Q&A

Love Stage

神戸は恋が

生まれやすいネン!

出会いは? デートは? エトセトラ エトセトラ。新婚ホヤホヤのあまーい、あまいカップル9組にお聞きしました。

★山下 岳史

〈神戸アンリ・シヤ
北野店店長〉

和子

〈ブティック・
アイム勤務〉

(1) 昭和58年5月22日

(2) 出合いの場所は北野町の異人館倶楽部。アンリシヤルバンティエにいた僕が向かいのブティック、アイムに、あいさつにいったのが、そもそものはじまり。

(3) 二人でよくでかけたのは、ポートピアホテルのプール、ポートピアランド、北野坂のバブ・クロス。
 (4) 結婚を決意したのは、たぶん、彼女が40日ほど入院していた時、毎日お見舞いに行った僕に「お見舞いに来てくれた時だと思えます。結婚前は毎日、彼女の手作りのお弁当と「ちからの素」と書いたパッケージに入ったビタミンCが僕のエネルギー源でしたね。

★千草

宗一郎

〈関西テレビ
レクター〉

恵子

(1) 昭和58年10月10日

(2) 大阪・北区の関西テレビ東隣、喫茶店「クロッカス」。

(3) 2人の住いが、西宮と明石だったため、デートの基点は神戸。待ち合せ場所はフラワールードの喫茶店「花屋敷」。デートコースは四季に応じて、神戸近郊の花名所にドライブ。夜の食事は、フラワールードのインド料理「ゲイロード」、三宮駅山側の串カツの「大原」、タワースайдホテル13Fの「竹亭」、ちよつとリッチな時は、トアロードの「れんが亭」、北野の「キングスコート」、ポートピアホテルの「アンリシヤベル」等々。
 (4) 「君を愛することでは、誰にも負けない」「一生懸命つくします」



病院にお見舞いに行き、結婚を決意した二人。中山手教会でのごそかに挙式。



思い出多き仲間との結婚披露パーティー。幸せそのものの2人です

(1) 昭和59年7月8日
(2) 当時、京都の古寺（願成寺）に友人と二人で下宿しており、たえず、様々な悪友達が集まっていた。三年前の夏、その寺に、劇団の友人が彼女を連れて来たのが最

初。
(3) 劇団、アルバイト、大学と忙しいせいもあって、あまりデートらしいものをした覚えもないが、彼女の家を訪ねたり、ドライブをしたりといったことが主だったと思う。
(4) 特に言葉を決めてプロポーズをしたわけでもなく、されたわけでもない、時が満ちたのだろう。

★大野

伸 二
ひろ美
△劇団神戸俳優V



新婚旅行中テレビの泉の前で「もう一度来れるかな……」

垂水区の実家で
婚約パーティの日に



★根岸

まゆみ 優
△マリンバ
△教室講師V
△歯科医V

(1) 昭和59年1月29日
(2) 私の叔母の紹介で彼の車で二人でドライブしたのが最初でした。
(3) テニス・英会話などのスクールに二人で通いました。スクールの帰りにはイタリア料理のベルゲン串かつの鍵などで空腹を満たしその後は決まってカクテルのサヴォイでおしゃべりを楽しみました。
(4) どちらともなく『どこへ行くのもいつも一緒に行きたいね』と言いつつ、い出した頃から自然に結婚したいと思うようになっていました。



普段は撮る方が専門の井上カメラマンも、この日ばかりはカメラに向かってニコニコの連続（須磨寿楼にて）。

- ★福島 清（油彩画家）
- 浩子（外資系企業勤務）
- (1) 昭和58年9月3日
 - (2) 梅田の知人の経営する酒場でアルバイトをしていた浩子と出会ったのは三年前の初夏です。
 - (3) 初めてのデートは、神戸文化ホールでの東伸一矩のフラメンコ公演。デザイン関係者として、浩子

にロビーや会場入口のディスプレイを散々手伝ってもらいました。

(4) “私を愛して、さもなくば捨て去って”という意味のフリオ・イグレシアスの「オ・メ・キエレス・オ・メ・デハス」という唄を贈りました。すると浩子は、やはりフリオの「キホーチ」（邦題「さすらい」）を贈り返してくれましたが、その一節に「私は本物の人物が好き」というのがありました。



二人の出会いには、いつも素敵な雰囲気があった（大阪北新地のステーキハウス「まつの」にて）。

ナイル川のほとり、対岸は王家の谷（新婚旅行中）



- ★小堀 良浩（日本石油中央技術研究所勤務）
- 麻里（ハープ奏者）
- (1) 昭和59年1月8日
 - (2) 東京、青山であった友達の結婚披露宴の席で夫が司会をしていて私はハープの演奏をしていた。
 - その時、私が譜面をめくるのに困っていたら彼が助けてくれたのです。それ以来デートを重ねるようになりました。
 - (3) 岡本のアリフランセ、広東料理神戸元町別館牡丹園、フラワールードのキングスアームス。
 - 港めぐりの船にもよく乗りましたね。でも、ゴールデンまで4ヶ月ぐらいで、ゆっくりデートする暇もなかったんですよ。
 - (4) 都ホテルのバーで突然「お嫁さんになって欲しい」と言われ、瞬間、決めたんです。

★井上 厚
△商業カメラマン▽
啓子

- (1)昭和59年5月20日
- (2)二人の出会い、は、須磨のスナック「BS」。三年ほど前のこと。私がふらっと遊びに寄ったとき、彼女と思わず目が合ったのです。
- (3)六甲オリエンタルホテル。ただし予算の関係でランチタイム。私が須磨を地元としていたことから須磨離宮公園や須磨浦公園からロープウェイで山上へ、など費用のかからない割には、付加価値の高い場所を選んでいました。
- (4)さて、さて、思い出せませんねえ。(彼女の声/しよっちゅう、結婚してくれ、結婚してくれと言われてました)恐らく彼女から、結婚してくれないと困ると言われたのじゃないかと思うのですが。

★永田耕一
△結婚役 美生
△(神戸永田良介商店)

- (1)昭和59年7月22日
- (2)大阪・エーワン商事社長の紹介で、太閤園でお見合いをしました。
- (3)彼は神戸、私が熊本、と離れていたので結婚までのデートは7回。そのうち神戸でのデートは2回だけで、須磨から塩屋あたりへのドライブのあと、シーサイドパレス塩屋で食事をしました。これから彼に神戸の街を案内してもらおうつもりです。
- (4)「結婚するつもりで両親に話したけれど、それでいいか」と言われました。どこがどうって一言では言えないけれど、尊敬できる人なので、ついていこうと決めました。



生さんのおばさまデザイン・おかあさまのお手製のウェディングドレスを着て幸せいっぱい。(神戸ポートピアホテルにて)

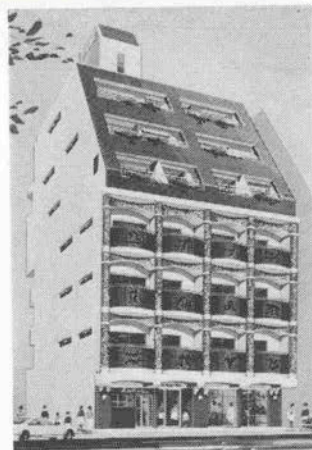
二人で迎える初めのお正月(自宅にて)



★入江邦厚
△カスカード勤務▽

昌代

- (1)昭和58年10月4日
- (2)出会ったのは、彼女の実家の名古屋です。ふとしたことから、兄が彼女と知り合い、弟の僕に紹介してくれました。
- (3)やはり北野界隈が多かったです。彼女は、大阪にいたんですが、学生時代から神戸には憧れていたようです。大阪の人間というのは意外に神戸を知っているということには驚きました。
- (4)正直言って、成り行きです。お互い、出会った時が年をとっていましたが、知り合って10カ月で結婚しました。彼女の占いによっても、大阪より西に住む方がいいということだったらしいです。



〈座談会〉

ワンルームマンション

夢と魅力がいっぱいの「クレール布引」

〈出席者〉



増井孝子さん
(フリーアナウンサー)



岩島雅彦さん
(洋画家)



宮谷栄治さん
株式会社アーバンライフ
建築事務所 常務・
大阪事務所副所長



足立隆晃さん
産業スレート株式会社
代表取締役

★ペットが飼えるマンション

増井 ワンルームマンションは、今、話題になっていますね。私も今までいろいろと見たんですが、この「クレール布引」は、第一印象として「広い」という感じがですね。

足立 これまでのは、狭くて息苦しいという感じがありますね。

増井 密閉され「住む」という感じがしなかったですね。

宮谷 どうしてもスペース効率を考えるからですよ。今回は、とくにいいものをつくりたいということで、天井も高くしてありますし、内装に気を使いました。あくまで人間らしい住空間づくりが出来たと思っています。

増井 サンプルルームを拝見しますと、女性向きの感じがですね。

足立 出来たら女性に永く住んでいただきたいし、用途に合わせて、自由に使っていたらと思うんです。住むための他に、事務所とかアトリエ、また買ったあと「人

に貸す」ということも出来ますね。増井 岩島さんは、六階にお住まいの予定ですね。

岩島 ええ、アトリエと住まいを兼ねて使う積りにしています。

増井 仕事場としても、住むにしても便利な立地ですね。

足立 新神戸駅と三宮駅のどちらにも歩いて八分位で行けます。

増井 盛り場にも近いですね(笑)でも一方、布引の滝の近くなので自然も手近かにあるし、異人館のある北野界隈にも直ぐですね。

宮谷 景観地区であることも十分に意識してつくっているんですよ。増井 そういえばバルコニーに十二の星座がはめこんでありますね。外装にも気を使っていらっしゃることがよく分ります。

足立 屋根には天然スレートを使っています。

宮谷 列柱もデザインしているんです。御影石を細かくくくくくくそれを貼り合わせています。

増井 重厚な感じの仕上げですね

その割にはお値段が安い(笑)足立 ええ(笑)良心的なお値段を設定させていただいています。ローンの提携もやっていますので月々お手頃な金額になります。また小さいものに限って、ペットを飼っていただいて結構なんです。

★キャリアウーマンにぴったり増井 岩島さんは、これまでからよく引越しをされたそうですね。

岩島 いやあ、そうなんです(笑)。今度はじっくりと落ち着こうと思っていますよ(笑)。

実はこの場所には、私の親類が戦前からズツと住んでいたんです。私が知っている限りでも、昔から住んでいる方達が多いですね。増井 そういう意味では、昔からの町の良さが残っていますので、女性の一人暮らしでも安心ですね。

岩島 たとえば印刷屋さんがあったり、職人さんが住んでいたたり、生活のにおいもあります。

足立 都心ではドーナツ化現象が進んでいます。ここは職住近接

の町といえるでしょうね。オフィ
ス街の中のマンションだと昼間は
いいですが、夜は淋しいものです。
岩島 仕事を積極的にやろうとい
う、とくにフリーの人にとっては
生活と仕事とがハッキリと分か
れるのではなくミックスされている
方が便利ですね。ワンルームとい
うことは、まさにそれに適してい
るということです。

増井 創造的な仕事をされている
方ほどそうですね。寝ながらアイ
ディアが浮かんだら即仕事に入れ

る(笑) ことが可能ですよね。
宮谷 そういう意味でキャリアウ
ーマンとかに一番向いていますね
増井 完成はいつなんでしょうか。
足立 九月末です。十月中旬から
は入居していただけます。

増井 サンプルルームを見ての実
感ですが、これまでのワンルーム
マンションとはかなりイメージが
違っていますので、本当に一度見
ていただきたいですね。

足立 来ていただければ、そのよ
さが分っていただけたと思います

お待ちしています(笑)。

□クレール (CHAIR) 布引

●所在地 神戸市中央区布引町2丁目3-9

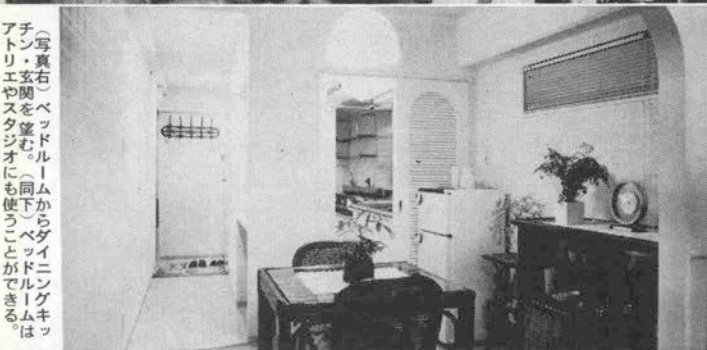
●販売価格 1130万円/1610万円

●お問い合わせ

現地販売事務所 電話 078(221)5387



(写真上) ベッドルームとダイニングキ
ッチとはアーチ型の壁で仕切られてい
る。天井はすむ増井さんと足立さん。〈玄
関から望む〉



(写真右) ベッドルームからダイニングキ
ッチ・玄関を望む。(同下) ベッドルームは
アトリエやスタジオにも使うことができる。



★羊毛の手つむぎ—スピングの素晴らしい手づくり教室がオープン計画中／

オーストラリア直送の原毛を使い、オーストラリア独自の手法で、野性的な糸をつむいで、手つむぎ糸をつくる—そして、出来あ



手編みセーター 手編みのセーターなどを見たり、編み方を教えてくれる。また、羊毛の手つむぎ糸をつくる—そして、出来あ

上昇中。というのは、オリジナルのスピングホイルを使うと、女性に誰でも簡単に手つむぎができる教室が開講したからだ。この教室、アトリエ・ヤラが主催し、10月頃には晋屋教室が開かれる運びとなり、現在、教室の代表者、宮地勢津子さんが開講にむけて楽しいプランを計画中だ。晋屋教室オープンが楽しみだ。

□問い合わせ／株式会社ヤラ商会・中央区明石町44宮地汽船内 電話331-5581まで

★グルメラ・トゥール・ダルジャンVとファッションハレオナルVとの美味しい語り



おしゃべりタイムは、石井好子さん

今年6月より、同百貨店地下及びギフトセンター(6F)に登場している。そこでPRも兼ね、今回、このラ・トゥール・ダルジャンと「秋・冬のレオナルドファッション」のジョイントショーが企画されることになった。食通で知られる石井好子さんの、楽しいおしゃべりも加えた、美味しいグルメラとファッションとの語りであった。

★三宮にフリースペースサロン「マーレ」誕生
三宮センター街ドールズ・マック店3階に多目的フリースペースサロン「マーレ」が誕生した。仲間同士のパーティや、写真展、ガレージセールなど、個々自由に利用できる素敵な空間、おまけに「マーレ」発信によるテニス・ヨットツアーなどもどんどん計画している。まさに、神戸にふさわしいハイテクオリ



“マーレ”での展示会の様子

7:00 PM 使用料:1日/¥10、000 (平日) ¥15、000 (土・日・祝) 1週間/¥50、000 収容人員約30名、音響照明設備あり、面積48・84㎡。マーレ事務局(〒542大阪市南区周防町26-1 心斎橋アイバンライフ410 関オフィス・マーレ事務局 電話06-124518219)

★フランス週間に、家具の江戸屋が「ルイスアンテリアフェア」



豪華な催し会場

「ルイス朝の風格に触れる6日間」と題して、家具の江戸屋が、7月12日より17日まで、フランスアンテリアフェアをさんちか広場(三宮さんちか広場)に於て開催した。フランス調家具とアンテリアが、会場一杯に展示され、訪れる人々は、ゴージャスな雰囲気大いに楽しんでいるようであった。

フランス調の「クラクレ・橋」の木の本木で深い味わいを持ち、イタリア調の「エドワード」マホガニー仕上げの象嵌入りや「カメリア」つや出しアンティックホワイト「ファニー」など、フランスアンテリアフェアを盛り上げる好演出品が一杯。江戸屋福井社長の企画力により何わ

★お風呂での楽しいシェイプアップ
「ジャワロビクス」で気分はヘルシー!!
ジャズダンス・エアロビクスなど、女性の間では、年齢を問わずに、ヘルシー作戦が大流行した。去る7月14日、兵庫県私立学館大ホ



ヘルシー感覚でジャワロビクスを

ルに於て、大阪ガス主催「ヘルシー&チャームサロン」が行なわれたが、時代の象徴でもあるかのように、女性には魅力溢れる催しとなった。約2時間の講習内容は、資生堂美容アドバイザー・川村綾美さんによる「サマーズキンケアセミナー」、グンゼファウンデーション・インストラクターによる「夏のインナーファッションセミナー」、ジャズアートのカンパニー麻井いかなさんによる「ジャワロビクス講習会」。

女性講座満席、といった感じであった。



あざやかな着付ぶり

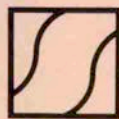
7月9日(月)、神戸ポートアイランド国際会議場にて「第12回全日本きもの着付選手権大会」(日本和装学園主催)が開催された。留めその部・振りその部と2部門に分かれており、一回戦10分、二回戦8分、決勝戦では6分という制限時間が要されるが、その時間内に素早く華麗に着物が変身するというわけだ。「着物は心で着る」という松島本部長の言葉以上に、女性の「技」は、見事であった。留めその部優勝は橋原幸子さん(鹿兒島県出身)、振りその部は優勝大坪由美さん(佐賀県出身)。

慕情まとう、秋。

モードが優しさを抱いてくる。



'84 AUTUMN SERIZAWA COLLECTION



serizawa
KOBÉ

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-8 TEL078-331-1695 ■さんプラザ店 ■センター街店 ■さんちか店 ■メンズセリザワ KOBÉ・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI

男の旅・女の旅

Voyage de homme

Voyage de femme

ハワイのコナで感性をリフレッシュ

辰己 一郎

(建築デザイナー)

美大に通っていた頃、おじ様の菅井 汲画伯をバリのアトリエに訪ねたのが初めての海外旅行。それ以来海外旅行がやみつきになってしまったという建築デザイナーの辰己 一郎さん。元女優である美人の奥様・陽子さん、二人の可愛いお嬢様・満里子さん、カンナさんと家族揃ってハワイにバカンスに出かける直前、クリスタルな雰囲気をもつ西宮・苦楽園にある自宅前にルイ・ヴィトンのトランクを持って、愛車・BMWアルビナでさっそうと現われた。

——毎年3〜4回は海外に出かけるそうですが、どこが一番印象に残ってますか。

「ヨーロッパ、アメリカ、南アメリカ、アフリカなどほとんどの国は行きましたが、ハワイが一番いいですね」

——ハワイのどこへ?

「6〜7年前から毎年、ハワイ島のコナへ行ってるんです。ハワイもあっちこち回りましたが、コナが最高ですよ」

——コナのどこがそんなに気に入るのですか。

「観光地じゃないこと。20年前のホノルルって感じ。団体客や日本人も少ないし。また、泳ぐことはもちろんですが、テニス、ゴルフ、ハンティング、トロリーリングなど、ほとんどのスポーツができるので、家族で行っても楽しめますね」

——コナには別荘をおもちなんですか。



ついにカジキを釣ったゾ!



マウナケアビーチホテルで

「まだ土地だけです。ゆくゆくは家を建てて永住しようかと思っていますが笑」

——これまでの旅行の中で何かエピソードはありますか。

「僕は本当に車が好きで、ホテルも予約しないで行くこともよくあるんです。ある時、ホテルの予約をしないでバリのオートクチュールを見に行ったら、バリのホテルがいっぱいだったんで、スイスへ行ったんです。ところがうっかりしてお金をフランスに替えてたんです。とにかくカードの使えるところを探して、フランスとスイスの国境にある小さなレストランに入って、その支配人に「ホテルをとってくれ」とたの

んだんです。行ってみたらスイスで一番いいホテルだったんですね。ブラドローラッグというホテルです。ところが、その時の服装はジバンにTシャツ。ヨーロッパでも有数のホテルなので思わず入るのをやめようかと思いましたよ笑。一泊で早々に出発しました笑」

——旅行をしていて、何が一番楽しいですか。

「知らない人に出会えるってことと見るものが普段と違って、何か感性にうったえかけるんですね。あてもなくフラフラするのも楽しいですよ。僕には放浪癖があるんですよ笑」

——旅行に行くときはいつもルイ・ヴィトンのトランクを持っていますか。

「とにかくヴィトンのバッグは丈夫なんです。6〜7年前に買ったバッグでも今でも全くいたんでないんですよ。旅行をする人には最高のバッグですね。飛行機でも丁寧に扱ってくれるし、頼まなくてもボーターも来てくれますし笑。ヴィトンのバッグのよさはハードなものを持って初めてわかると思いますよ。またソフトでも、特別注文して図面入れを持っているのですが、いい図面入れを探していたので大変助かっています。ヴィトンのバッグは本当に実用的ですよ。年齢に関係なく持てるのが嬉しいですね。」





幸福の輝き

銀製品を使うことは、古くから西洋の人々のあこがれ。銀は貴重で幸運の象徴、家柄のよい証拠として扱われてきたのです。裕福な家に生まれてきた子供を「銀のスプーンをくわえて生まれてきた」と讃えるほどです。

人々を魅了してきたニュアンスのある輝きよ、永遠に——。

●ジョージ・ジェンセン シルバーネックレス
180,000円<4階 サロン・ド・グウ>



DAIMARU
大丸・もとまち

■ BUBUN AMANO

●受注会'84/9月2日(日)3日(月)午前10時〜午後6時/サンミヨシヤ店内
サン・ミヨシヤが心こめて贈る
'84秋・冬ブブンアmano 魅惑の世界



ワンピース ¥138,000
レーヨン63% アセテート37%

DU TOUT PREMIER CHIX DU MONDE

San Miyoshiya

ブティック

サン ミヨシヤ

〒650 神戸市中央区三宮町3丁目1番3号
TEL. 078・332・5361



スリーピース ¥138,000 スーツ ウールレーヨン63% アセテート37% ブラウス ポリエステル100%



はじめても。このつきも。すえながく

宝石を通じて
あなたのファッションを
お手伝いできる
コーディネーターでありたいと
わたしたちは考えています。



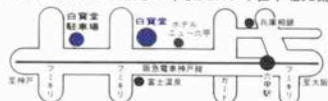
着こなしです、アクセサリ。

■ダイヤモンド ■天然宝石 ■貴金属
米国家宝石学協会 鑑定鑑別士(G.I.A.G.G.) 大野 治代

株式会社 白寶堂

〒657 神戸市灘区篠原中町1丁目2番4号

☎078-881-6000 阪急六甲駅西300m/駐車場完備



愛のプロローグ

ポートピアウェディング

「船出」優雅に—



お見合い、ご婚約、ご結納、挙式、ご披露宴からハネムーンまで



神戸ポートピアホテル


〈神戸・ポートアイランド〉

お問い合わせ ☎ (078) 302-1111 宴会予約係 内線3153~3155
(500台収容駐車場完備)

君、微笑む日

ジバンシイ
シルクサテン地に真珠をあしらったウエディングドレス。憧れのその時をエレガントに気品高く彩ります。





スイス製(右)
チユールレースが花嫁姿をいつそうういうい
しく表現。帽子との組み合わせがかわい
い。
ハーディー・エイミス(左)
英王室デザイナーのハーディー・エイミスデ
ザインの愛らしさの中に格調高さをもつドレ
スです。
衣裳提供/つるや衣裳店(ピアンカ・スローザ)
ヘア&メイク/ロイヤルみどり カメラ/池
田年夫 モデル/井元博子・垂井奈津子
撮影/神戸ポートピアホテル(大和田)にて